

令和3年度事業報告

【資産運用】

令和3年度の基金等の運用については、「安全かつ有利」を基本に市場動向を注視していました。

債券については、令和2年11月に期限前償還条項付社債、令和4年2月に早期償還条項付為替連動債の償還がありましたが、コロナ禍やウクライナ情勢により、現行の運用を上回る魅力的な案件がないことなどから、新たな債券の購入は行わず、従前からの国債・社債・ユーロ円債等に分散して運用しました。

また、平成18年に購入した不動産については、同年7月からの借家人が令和2年12月末で退去されたため、新たな賃貸借契約に向けて、土台等構造部分の腐朽箇所の改修と耐震性の確保等の工事を実施し、令和4年3月から15年間の定期建物賃貸借契約を締結して、資産運用を再開しました。

◇ 資産の運用状況（令和4年3月31日現在） （単位：千円）

区分	額面	債券の種類				定期預金
		国公債	劣後債	仕組み債	ユーロ円債	
基本財産	22,000	20,000	—	—	—	2,000
和装文化 振興基金	1,128,000	510,000	100,000	100,000	200,000	218,000
合計額	1,150,000	530,000	100,000	100,000	200,000	220,000

◇ 債券の内訳 （単位：千円）

債券の名称	額面	購入時期	償還時期	備考
第11回30年国債	300,000	2010年8月	2033年6月	
第120回20年国債	30,000	2011年11月	2030年6月	
第152回20年国債	100,000	2015年9月	2035年3月	
政府保証第219回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000	2014年5月	2034年5月	
第7回三菱UFJFG任意償還 条項付無担保永久社債	100,000	2017年11月	—	2028年7月以降 早期償還あり
ダイワ #16095 (シングルネーム・ クレジットリンク債)	100,000	2018年12月	2029年1月	
ロイズ・バンク・ピーエルシー (ユーロ円債)	200,000	2012年2月	2024年2月	
合計額	930,000			

【和装普及・啓発事業】

1 和装普及

(1) 「きもの修学旅行」の実施

京都を訪れる中学校や高等学校の修学旅行生を対象に、きものを着て京都の文化に触れる「きもの修学旅行」を実施し、着ることの「楽しさ」、「おしゃれ感」などを体感していただきました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により体験者数は減少しており、前年度より増加したものの、往年の利用には戻っていない状況です。

(協力) 和装学院振興協議会

(単位：人)

実施日	学校名	男子	女子	計
11月10日	浦和高等学校	10		10
11月11日	安田女子中学校		175	175
11月16日	千葉西高等学校	109		109
	合 計 3校	119	175	294

(前年度：1校 154人)

(2) きもの・ゆかたレンタル事業

大学・専門学校、関係団体等が実施する授業やイベント、着付け体験などにきものやゆかたの貸し出しを行い、きもの文化の普及・啓発に努めました。

実施日	団体名	目的	物品
6月2日 10月13日	同志社大学	ゆかた着付け実習	ゆかた
7月6日	大阪アニメーションカレッジ専門校	ゆかた着付け体験	ゆかた
7月16日	アデコ(株)	京都市庁舎案内業務	ゆかた
7月16日	(株)ワン・ワールド	京都市会受付業務	ゆかた
10月13日	京都医健専門学校	ゆかた着付け授業	ゆかた
10月20日		きもの着付け授業	きもの
10月16日 12月18日 1月15日 3月19日 3月26日	京都大学医学部茶道部	茶会点前	きもの
	合 計 6団体 12件		313点

(前年度：6団体 12件 185点)

(3) 「室町きもの教室」の開催

きもの着用のスタートアップ支援ときもの文化の次世代への継承を目指して、初心者向け着付け教室「室町きもの教室」を、和装学院振興協議会の協力ときものステーション・京都との連携により開催しました。

<半日コース>

後 援：京都府、京都市
 協 力：和装学院振興協議会
 会 場：京都経済センター4階会議室
 参加費：2,000円
 定 員：各日10名

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
11月30日	初心者向けきもの着付け教室 補正の仕方、襦袢の着方、きものの着方、 なごや帯の一重太鼓結び、きもの・帯の話し等	8
12月1日		9
3月1日		8
3月2日		3
合 計 4回		28

(前年度：4回 30人)

<2時間コース>

共 催：きものステーション・京都
 協 力：和装学院振興協議会
 会 場：きものステーション・京都
 (京都経済センター1階)
 開 催：第3土曜日 12時半～14時半
 15時～17時
 第3日曜日 12時半～14時半
 参加費：1,000円
 定 員：各回2～4名

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
4月17日	襦袢・補正・きもの着付けまで	1
4月17日	襦袢・補正・きもの着付けまで	2
4月18日	襦袢・補正・きもの着付けまで	2
5月15日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	3
5月15日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	1
5月16日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	1
6月19日	女性のゆかたの着付け	1
6月19日	自分で結ぶ半幅帯結び	1
6月20日	女性のゆかたの着付け	3
7月11日	女性のゆかたの着付け	2
7月17日	女性のゆかたの着付け	1

7月17日	自分結ぶ半幅帯結び	2
8月8日	女性のゆかたの着付け	2
8月21日	女性のゆかたの着付け	緊急事態宣言 発出のため中止
8月21日	自分結ぶ半幅帯結び	
9月18日	襦袢・補正・きものの着付けまで	台風接近のため中止
9月18日	自分結ぶ半幅帯結び	
9月19日	襦袢・補正・きものの着付けまで	-
10月16日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
10月16日	襦袢・補正・きものの着付けまで	2
10月17日	襦袢・補正・きものの着付けまで	1
11月20日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	1
11月20日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	-
11月21日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	1
12月18日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	3
12月18日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	1
12月19日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	2
1月15日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
1月15日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
1月16日	襦袢・補正・きものの着付けまで	3
2月19日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	3
2月19日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	3
2月20日	自分で結ぶなごや帯の一重太鼓	4
3月19日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	3
3月19日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	1
3月20日	自分で結ぶ袋帯の二重太鼓	4
合 計 32回		62

(前年度：26回 47人)

(4) きもの相談の開催

きものに関する困りごと、きもの選びなど着るときに関することを無料で専門家に気軽に相談することができる相談窓口を、きものステーション・京都と連携し、定期的を開催しました。

<きものシミ抜き・仕立て直し相談>

きものや帯のシミや色褪せ、カビなどの困りごと、きものの仕立てや仕立て直し、ほつれなどの困りごとの相談

共 催：京都市

きものステーション・京都

協 力：京都染色補正工業協同組合

京都府和裁協同組合

開催：第4土曜日 13～16時
会場：きものステーション・京都（京都経済センター1階）
相談者：シミ抜き 10回 29人（前年度 8回 28人）
仕立て直し 10回 21人（前年度 7回 21人）

<きものTPO／コーディネート相談>

季節によるきものや帯の選び方、着て行ける場所や行けない場所、小物選びなど、身近なお悩みごとの相談

共催：きものステーション・京都

協力：和装学院振興協議会

開催：第3日曜日 15～16時

会場：きものステーション・京都

相談者：11回 32人（前年度8回 28人）

(5) 着付けDVD「ひとりで出来る着付け塾」による普及

きものに興味を持たれた方が、一人で着ることができるようになりたいという思いを支援するためのツールとして、着付けDVD「ひとりで出来る着付け塾」を頒布しました。

なお、室町きもの教室の参加者に教材として配付しました。

頒布数：324枚（前年度：37枚）

2 和装着用促進

(1) 「着物でまちあるき」の実施

11月の「きもの日」、3月の「伝統産業の日」にあわせて、きもの姿で京都のまちを散策し、地元京都の魅力を再発見してもらう「着物でまちあるき」を実施しました。

令和3年度からは、正絹のきものを着ることができるプランを設け、本物の着物の良さを体験してもらい、真の着物ファンの育成を図っています。

協力：きものステーション・京都

<着物でまちあるき・秋>

実施日：令和3年11月13日（土）

募集数：100人

応募者：128人

参加者：103人（うち正絹 11人）

<着物でまちあるき・春>

実施日：令和4年3月20日（日）

募集数：100人

応募者：218人

参加者：149人（うち正絹 9人）



3 和装啓発「PR」事業

(1) 経済センター和装勤務

一年の節目の折々にきものを着てもらうことを年中行事の一つとして定着させるため、7月16日の「祇園祭の宵山」、(一社)全日本きもの振興会が制定・提唱する11月15日の「きもの日」、1月4日の「仕事始め」の節目の日に、京都経済センターの入居団体にきもの着用を呼び掛け、和装振興の取組を実施しました。

共 催：京都織物卸商業組合

協 力：(公財) 京都産業21、

きものステーション・京都

協 賛：京都府中小企業団体中央会

(公社) 京都工業会

(一社) 京都知恵産業創造の森

(一社) 京都府中小企業センター



<7月16日はゆかたで!>

実施日：令和3年7月16日(金)

参加者：約100人

<きもの日は着物で!>

実施日：令和3年11月15日(月)

参加者：約100人

<仕事始めは着物で!>

実施日：令和4年1月4日(火)

参加者：約100人



(2) 関連団体・関連事業との連携

「伝統産業の日」実行委員会等が開催する「中高生限定! きもの着付け& トークイベント」に協賛しました。

主 催：京都市、

「伝統産業の日」実行委員会

共 催：(一社) 京都産業会館

実施日：令和4年3月20日(土)

参加者：約150人



【和装教育支援事業】

1 各教育段階での着付け教室

小学校や高等学校等でのきもの着付け教室の開催のため、きものの貸出しと着付けの支援を実施しました。大人になるまでに繰り返し体験することで、きもの文化への理解を深めることに努めました。

(1) 小学校での着付け実習

(単位：人)

実施日	学校名	参加者数
10月18日	松ヶ崎小学校	44
10月29日	南山城支援学校	15
11月19日	乾隆小学校	22
11月24日	下鴨小学校	61
12月22日	正親小学校	23
合 計 5校		165

(前年度：2校 45人)



(2) 高等学校での着付け実習

(単位：人)

実施日	学校名	男子	女子	計
6月16日	京都工学院高等学校	49	9	58
6月30日		57	15	72
7月14日		100	4	104
6月29日	西総合支援学校	2	3	5
12月7日		3	2	5
6月30日	洛水高等学校	7	17	24
7月9日		6	17	23
7月14日		6	17	23
7月10日	海洋高等学校	14	6	20
7月13日	堀川高等学校		21	21
7月22日	嵯峨野高等学校	3	10	13
10月9日		1	7	8
1月22日		1	7	8
2月5日		1	7	8
7月30日	西京高等学校	3	12	15

10月5日 10月5日	北桑田高等学校美山分校	2	1 6	3 6
10月8日 10月16日	西城陽高等学校		9 9	9 9
10月22日 10月22日 10月29日 10月29日 11月5日 11月5日 11月12日 11月12日	向陽高等学校	20 19 20 19 20 20 20 20	18 18 18 18 18 18 18 18	38 37 38 37 38 38 38 38
10月27日	ノートルダム女学院高等学校		24	24
10月28日	日吉ヶ丘高等学校	1	12	13
11月4日	京都大谷高等学校		21	21
11月4日	槇島中学校	55	48	103
11月5日	銅駝美術工芸高等学校	23	81	104
11月12日	洛東高等学校		19	19
11月18日	伏見工業高等学校	21	4	25
11月19日	呉竹総合支援学校	24	6	30
12月1日 12月14日 1月13日 2月8日	東総合支援学校	8 9 15 8	4 2 8 3	12 11 23 11
12月15日	園部高等学校	8	13	21
1月17日 2月21日	白河総合支援学校	25 21	12 10	37 31
1月26日	東山総合支援学校	10	6	16
2月16日 3月11日	立命館宇治高校	2 1	2 2	4 3
合計 23校、45回		644	600	1,244

(前年度：22校 36回 943人)

2 和装伝統技術の継承

(1) 職人派遣「京の匠ふれあい事業」との連携

職人のなり手不足を解消するためには、こどもの頃からきものの魅力を知り、匠の技に触れることが必要であることから、京都市が実施する「京の匠ふれあい事業」と連携し、市内の小・中学校において職人による実演・体験教室を開催しました。

財団では、和装分野の京友禅・京小紋（手描友禅、型友禅、引染）に関して連携しました。



協 力：京友禅協同組合連合会

(単位：人)

実施日	学校名	内 容	参加者数
10月21日	宇多野小学校	手描友禅	87
10月29日	竹の里小学校	引染	26
11月15日 11月16日	横大路小学校	引染	45
11月16日	池田東小学校	手描友禅	33
12月23日	川岡東小学校	型友禅	80
2月2日 2月16日 3月10日	七条中学校	型友禅	169
合 計 6校 9回			440

(前年度：14校 16回 767人)

(2) 職人の技の啓発「塗り絵」の制作・配付

京友禅の制作を体験できる「乙女のキモノ ぬり絵」をベースとした啓発グッズを小・中学生等の若年層に配付し、「きもの・京友禅を知る」、「きもの・京友禅に興味を持ってもらう」ことに努めました。

また、ぬり絵を通して、着たいと思う「きものの絵柄（デザイン）募集」を行い、きもの制作の魅力もより深く体験していただきました。



塗り絵は、小学校での着付け実習、京友禅職人の実演・体験教室を受けた小・中学生を中心に配付しました。

【企画・広報】

1 ユネスコ無形文化遺産登録推進事業

(1) ブース出展による啓発

広く一般の方への周知を図るため、関係団体等が主催するイベントにブース出展し、啓発グッズを配布するとともに、きものを羽織っての着用体験、京都・ミスきものとユネスコPR写真の撮影を行うことにより、きもの文化の発信とユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組のPRを実施しました。

<京ものぎょうさん市関連企画

CLAMP (クランプ) ×京都市

「京都エール！プロジェクト」への出展>

開催日：令和3年11月27日(土)

場 所：京都駅ビル2階西口広場

主 催：京都市



<「京手描友禅作品展」への出展>

開催日：令和4年3月12日(土)～13日(日)

場 所：京都市勧業館「みやこめっせ」

主 催：京友禅協同組合連合会・京都手描友禅協同組合

(2) 啓発ポスターの作製

全国的な機運醸成を図る取組として、第二弾の啓発ポスターを3千枚作製し、業界団体をはじめ、産地、問屋、小売店、行政など全国の関係団体に送付しました。



2 情報発信・連携

財団HPでの情報発信、関係団体との連携に努めました。

【その他】

1 後援名義・共催名義・賞状交付他

会期	催し名	主催	交付
4月1日～ 5月31日	令和3年度 十三まいり	京都織物卸商業組合	後援名義
10月1日～ 12月15日	令和3年度 七五三詣り	京都織物卸商業組合	後援名義
9月～4年3月	京都きものオーデイション	京都きものオーデイション 開催委員会	後援名義
10月10日	第19回京都学生祭典～Kyoto Intercollegiate Festa～	京都学生祭典実行委員会	後援名義
10月13～14日	第93回詔友禅染競技会	京都詔友禅工業協同組合	後援名義 賞状・楯
3月8～9日	第73回京友禅競技大会	京友禅協同組合	後援名義 賞状
3月12～13日	第27回京手描友禅作品展	京友禅協同組合連合会 京都手描友禅協同組合	後援名義

2 会議関係

(1) 評議員会

回	月日	会場等	出席者	議題
第16回	6月22日 (金)	京都経済センター 6階会議室「6-A」	6	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任 ・理事の選任 ・令和2年度貸借対照表(案)、損益計算書(正味財産増減計算書)(案)及び財産目録(案)

(2) 理事会

回	月日	会場等	出席者	議題
第29回	4月1日 (火)	書面決議(4月9日)		<ul style="list-style-type: none"> ・専務理事の選定(案)
第30回	6月1日 (火)	書面決議(6月7日)		<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告(案) ・令和2年度貸借対照表(案)、損益計算書(正味財産増減計算書)(案)及び財産目録(案) ・令和3年度定時評議員会の招集 ・令和3年度賛助会費
第31回	3月14日 (月)	京都経済センター 6階会議室「6-A」	14	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画(案) ・令和4年度予算(案) ・令和4年度借入額の最高限度額(案)

(3) 正副理事長会議

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第 1 回	5 月 31 日 (月)	京都織物卸 商業組合会議室	6	・ 第 30 回理事会の議案について
第 2 回	9 月 9 日 (木)	京都織物卸 商業組合会議室	6	・ 上京町家について ・ 令和 3 年度事業の執行について
第 3 回	11 月 30 日 (火)	京都織物卸 商業組合会議室	5	・ 上京町家の緊急修繕工事について
第 4 回	1 月 27 日 (木)	京都織物卸 商業組合会議室	6	・ 上京町家の緊急修繕工事について ・ 上京町家の新規定期建物賃貸借契 約に係る基本合意書及び本契約の 締結について ・ 令和 4 年度の予算編成について
第 5 回	2 月 21 日 (月)	京都織物卸 商業組合会議室	6	・ 第 31 回理事会の議案について ・ 社会福祉法人菊鉾会との建物賃貸 借契約の締結について